

第 9 回 JEAS 検定講習会の様子

7 月 24 日(金)第 9 回 JEAS 検定講習会をハイブリッド開催し、17 名が参加されました。今回はソーススタギング・電波法・電安法もセルフレジ不正対策冊子の説明もすべて行いました。これで今までの累計参加者数が 217 名となりました。以下が、講習会テキストや配布物一式、講師陣と会場の様子です。



EM 担当の井上講師



RF など担当の田丸講師



AM など担当の稲本講師



カメラ担当の那谷講師



警備・法令担当の青柳講師



清永理事よりの総括



研修会当日のアジェンダ

< 時 間 >	< 内 容 >
12:30	開場・受付開始
12:50	集合時間
13:00~13:10	主催者挨拶・事務局連絡
13:10~13:30	①JEASとは
13:30~14:30	②各方式とケーブル式の説明
	③ソーススタギングの推進
14:30~14:40	休憩・個別質問対応
14:40~14:55	④万引防止システムの市場
14:55~15:05	⑤運用・設置基準
15:05~15:20	⑥電波法・電安法・干渉試験・保守
15:20~15:45	⑦防犯カメラ(AI含む)＋データ
15:45~15:50	⑧保安警備について
15:50~16:00	休憩・個別質問対応
16:00~16:15	⑨犯罪/万防機構について
16:15~16:25	⑩防犯理論
	質疑応答
16:25~16:45	確認テスト
16:45~16:50	今後の予定・閉会

※この中のソーススタギングの推進は自習学習とする。



万防機構事務局 伊藤主任挨拶



6. 重点エリア用自鳴式タグ(Wi-dimo)

・ゲートと組み合わせれば入口とエリアの二重の防犯体制となり、抑止効果とご提案の幅(売上機会)がともに広がります。単体販売にとどめず、ゲートとの併用をご提案いただくのが、専門員としての提案力です。

・将来的にはRFIDタグとの併用も視野に入れて開発されています。

・当社独自の特許技術により、タグの長寿命化を実現しています。



・日本発の製品であり、JEAS推薦製品No.002に認定されています。

【ご注意】
本タグは115kHz帯を使用しているため、既にAM方式(58kHz)や磁気方式(LFタグ、20~135kHz帯)が稼働している店舗では、周波数の近接・重複により同居(共存)が難しい場合があります。ご提案の際は、既存タグとの周波数の共存可否を必ず事前にご確認ください。



総括の要約

杏林社の清永です。私はロス対策のことが知りたくて 5 年前に JEAS に入会し、その後この JEAS 検定講習会を受講しました。しかしながら、僕らからしたら敵対する企業さんもたくさんいて、情報共有って本当にしてもらえるものかと思っていました。それがどうでしょう。これが思いのほか本当に優しく、いろんな専門家に、くりかえし売り方、技術面、関係法令などをご教示いただいています。今は総務委員会に所属させてもらい理事にもなることができ、広い知見、深い智慧を学んでいます。この講習会もそうですが、社内だけで、どうしても解決できないことを、相談できる会だになって実感しています。

さて、10 月 16 日に第 6 回科学保安検定講習会があります。本日、学んだ講習会の上のクラスです。今日の午前中も、私はこれらの講習会の修了認定証と名刺を持参し、新規のユーザー様と打ち合わせを行いました。これがその際の認定証です。結びに、受講生も、講師も、皆さま、お疲れでした(^_^♪